中小っ子基本ガイド2025

学

き

登下校のやくそく

登校 8:10~8:20

の間に登校します。

下校 下校時刻を 守ります。

> 通学路・交通ルールを 必ず守ります。

持ち物・服装のやくそく

●上履き ●給食当番用エプロン(白衣) ●体操着

※上履きを忘れた場合は、学校の上履きを借り、帰

○動きやすく、万が一汚れてしまっても気にならな

●冬季の体育では、長袖や長ズボンの体操着も可

学校に持って来る持ち物には、必ず記名をしてください。

○室内では、帽子や上着は原則着用しません。

●体育の時は、体操着に着替えます。

毎日の持ち物

○(学年に応じて)

月曜日の持ち物

りに洗って返します。

い服装にします。

能です。

服装(○日常 ●体育)

○給食袋(はし、ナフキン、マスク)

○ランドセル

タブレット

下校の途中で習いごとに 行くのは禁止です。

○授業で使うもの

○筆記用具

〇ハンカチ

中小っ子のきまり(校内)

◇自ら学び、主体的に行動する子

◇人も自分も大切にしながら人と関わる子 ◇心身共に健やかに、粘り強く取り組む子

○学習をがんばります。

- ・学習道具をきちんとそろえます。
- 話を真剣に聞きます。
- ・よく考えて取り組みます。

〇人も自分も大切にします。

- 気持ちの良いあいさつをします。
- ·「ありがとう」「ごめんなさい」を言えるように 心がけます。

〇安全に気をつけて元気に過ごします。 ・時間や約束を守ります。

学習道具

〇ネームペン1本

○下敷き

○よく削ってある鉛筆5本 ○赤鉛筆

※筆箱は箱型の物が管理しやすいです。

○はさみ ○液体のり ○色鉛筆

※シンプルなデザインのものが望ましいです。

Oクレパス Oホチキス Oセロハンテープ

○読書用の本1冊 ※学年によって多少の違いがあります。

○教科書や学習の単元によって必要になる学習道

○不必要なものは、持って来ません。ランドセルにキ

具は、その都度担任や学校だよりでお知らせがあ

ーホルダーもつけません。持って来てしまった場

合は、担任が預かり、保護者の方にお返しします。

- ろうかは右側を歩きます。
- 外で元気に遊びます。

筆記用具

○消しゴム1つ

お道具箱の中身

その他

中小っ子のきまり(校外)

- ◇社会の一員として、ルールやマナーを守ります。
- ◇安全に気を付けます。
- ◇帰宅時間を守ります。

○社会の一員として、ルールやマナー を守ります。

- ·きまりを守ります。
- ・他人のことを考えて行動します。
- ・金銭を伴うやり取りはしません。

〇安全に気を付けます。

- ・交通ルールを守ります。
- ·SNS やゲームの使い方に十分気を付けます。

授業・学習のきまり

○授業の前に、必要なものを用意しておきます。

○礼儀やマナーを守って取り組みます。

○学習のためだけに使います。

○先生の許可を得てから使います。

もタブレットを預かることがあります。

○特別教室へは静かに歩いて移動します。

・困った時は家族や学校に相談します。

○帰宅時間を守ります。

学習準備

授業中

タブレット

ことがあります。

- ・行き先を告げてから出かけます。
- ・夕方のチャイムは家で聞きます。

中新田小のきまり

来校

- ○車での来校は原則禁止です。
- →やむを得ない場合は許可を取ってくだ さい。

遅刻·早退

○原則として、保護者もしくは代理人が つきそってください。

休日や放課後

- ○敷地内での飲食・喫煙は禁止です。
- ○ゴミは持ち帰ります。
- ○自転車は所定の場所にとめます。
- ○忘れ物を取りに来たときは、職員室に 声をかけてください。(休日は対応で きません。)

休み時間のきまり

〇安全な場所で過ごす。

- ・サッカーは、学年ごとに決められた場所でしま
- 校舎の裏、車の近くには行きません。
- 特別教室や体育館は担任の先生と入ります。

○学校や友達の物を大切に使います。

- ・許可なく学校の物や他人の物に触りません。
- ・使うときは丁寧に使い、使い終わったら元の場 所に片付けます。

○雨の日の過ごし方

・雨が降っているときは、外で遊びません。

学校への連絡

欠席等の連絡

8:00までに LINE へ入力をお願いします。

担任への連絡

担任に伝えたいことがある場合はおたより 帳にてお願いします。

学校への連絡

電話は8:00~17:30の間にかけてくださ い。(その他の時間は、つながりません。) (職員の勤務時間は8:20~16:50です。 ご協力をお願いします。)

教育相談について

校内の相談機関

- ○心配なことは専門のスクールカウンセラーやスク ールソーシャルワーカーに相談することができま
- ○スクールソーシャルワーカーは、児童が生活の中 で抱える諸問題の解決を図る福祉の専門職で す。

支援教育の充実

- ○「補助指導」「そだちの教室」「ことばの教室」「国 際教室」があり、学習支援やコミュニケーション、 発語・発話の困りへの支援が行えます。
- ○「とまり木ルーム」にて気持ちの安定へのお手伝 いや支援が行えます。

窓口

○担任・教育相談コーディネーターまでご連絡くだ

家庭でしてほしい支援

※適切な使い方ができない場合は、貸出ができなくなる

※不適切な使い方を見つけた場合、担任以外の職員で

〇よい生活習慣の定着

- →早寝・早起き・朝ご飯が合言葉
- ・就寝時間は遅くても低学年は21時、高学年 は22時が目安です。
- ・食事は活力の源です。

〇持ち物の管理、補充

「持ち物が揃うかどうか」で子どもの意欲は 大きくかわります。

〇変化に気づく

・学習・人間関係・体調等、子どもたちの日常は 変化に富んでいます。よい変化を喜び、心配 な時には寄り添ってください。

〇家庭学習

- ・毎日「宿題」が出ます。基礎・基本と学習習慣 を身につけられるようにします。
- ・自主学習を推奨しています。

ネット・SNS・ゲーム

インターネットを介した SNS やゲームでの トラブルが我が校でも増加しています!

○管理は保護者の責任です。

- ・使い方やトラブルについて、大人がよく 分からないまま持たせないでください。
- ・定期的に大人がチェックしてください。
- ・年齢区分を守ります。
- ・不適切な扱い方になり始めたら、使用を 止めさせてください。

連

学